

2 月号

令和8(2026)年2月1日発行 第489号

「とんど」
～心をつなぐ
地域の伝統行事～

News from Hara Community Center

原市民センターだより

原風録Ⅱ

「三つの坂」

所長 平山和弘

最近、ニュースを見ていると、「どうしてそんなことが起きるの?」「ひどすぎる」「まさか」と思うような出来事がよくあるような気がしてなりません。昨年末にはスキー場で、家族で楽しく過ごすはずだったのに、5歳の子がエスカレーターに挟まれて死亡。1月6日には、三学期の始業式前日に、中学生が、コンビニの駐車場で車に轢かれて死亡。スキー場やコンビニの駐車場で子供の命が奪われるようなことが起きるなんて、誰が予想しますか。あり得ないと言いたいし、あまりにも残酷です。さらに、1月上旬の西日本での積雪により山陽自動車道の通行止で約23kmに及ぶ渋滞。周辺の国道も渋滞。インタビュー記事の中で「こんなことは、東北や北陸地方のことだと思っていたけど、こんな身近な所で起きるなんて・・・」という内容もありました。「まさか!!」と思うようなことが、頻繁に起きているような気がして、「まさか」という「人生の三つの坂」について思いを巡らせてみました。

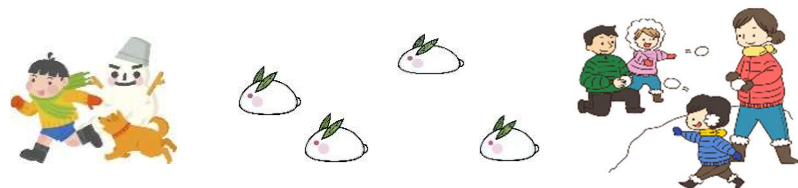
ご存知のように、人生には、「三つの坂」があるとよく言われます。一つめは「上り坂」、二つめは「下り坂」、そして、三つめは「まさかの坂」です。

「上り坂」とは、人生絶好調の時、毎日幸せで笑顔が止まらない時と考えて良いかもしれません。「下り坂」とは、悪いことが続く時、何もかもがうまくいかず課題山積みの時と考えるか、自分自身と向き合い、これまでの道のりを振り返る絶好の機会と捉え、次の上り坂への準備とするか、これも考え次第です。

「まさか」とは、ある日突然全く想像していなかったことが起きてしまう棚からぼた餅のような幸運、予期せぬ困難、価値観(考え方)の変化などが考えられるでしょうか。「まさか」は、いつやってくるかわかりません。「幸運なまさか」なら遭遇してもかまいませんが、「予期せぬ困難」には遭遇したくありません。しかし、「予期せぬ困難」に遭遇した時、どうするか。失意のどん底から立ち上がるには、その事実を受け入れ、新たな視点を持つ、周りに頼る(友人、家族、専門家)、前向きに考える、等と言われますが、自分ならどうするのでしょうか。やはり、前を向いて生きていくしかないと思いますが、到底受け入れ難く、時間がかかりそうな気がします。

◇原地区のとんど◇

今年は、川末地区、中小路地区、長野地区の3地区でとんどが予定されていましたが、残念ながら荒天のため川末地区だけが1月11日に実施するにとどまりました。川末地区は、コロナ禍以後、初めてのとんどでした。点火後、時折「パーン、パーン」と破竹の威勢のいい音を鳴らしながらどんどん燃えていく中で、およそ40人ぐらいの参加者のもと、地域みなさんが炊き出しのぜんざいを食しながら、新年の初顔合わせと談笑の中で、久々の伝統行事のとんどを無事終えることができたそうです。



四季が丘ブラスミニコンサートのご案内

日時 2月15日(日) 10:30~11:00

会場 原市民センター 大研修室

演奏曲目 ポケットモンスター
「スカーレットアンドバイオレット」
それいけカープ
スーパーマリオブラザーズ
虹のかなたに

人権川柳表彰式(10:00~10:20)終了後、原市民センターでも練習されている四季が丘ブラス(四季が丘市民センターのクラブ)によるミニコンサートを開催します。団員約30名による迫力ある演奏です。地域の皆さん、是非お越しください。

お知らせ

◆令和8年度 一光大学 受講者募集◆

いつも楽しい一光大学。仲間といっしょに新しい出会いと発見をしましょう。

対象 60歳以上の方

期間 令和8年4月～令和9年3月

概ね第3金曜 13時30分～15時

場所 原市民センター 大研修室

参加費 年間1500円（通信費・保険料ほか）

締切り 3月19日（木）※中途入会もできます

申込方法 原市民センター窓口まで

一光大学年間予定表

4月	開校式・健康講座
5月	いきいき美容教室
6月	足と爪の健康講座
7月	歌と防犯のギター漫談
9月	バイオリンとフルートによる オータムミニコンサート
10月	※リニューアル工事に伴い中止
11月	社会見学
12月	上手な収納
1月	初笑い 落語
2月	映画鑑賞
3月	修了式

※令和8年1月現在の予定です。

◆参加者募集『いきいき百歳体操』◆

対象 60歳以上の方

とき 毎週火曜日 10時～11時

初回 4月7日（火）

場所 原市民センター 大研修室

内容 軽いおもりを使った
筋力トレーニング

定員 概ね30名

参加費 無料

締切り 3月19日（木）

※中途入会もできます

申込方法 原市民センター窓口まで

※保険料は徴収しません。



受講者募集 自然体験型幼児学級

・『はらきっず・ぷち（午前クラス）』
・『はらきっず・ぷらす（午後クラス）』
年間を通して、原の自然の中で野外活動や室内遊びを親子で体験できる講座です。

◆令和8年度はらきっず・ぷち参加者募集◆

対象 1歳以上3歳未満の幼児と保護者

定員 28組（Aクラス14組・Bクラス14組）

とき 月3回程度・水曜日の午前

【Aクラス】9時30分～【Bクラス】11時～

【合同クラス】10時～

◆令和8年度はらきっず・ぷらす参加者募集◆

対象 3歳以上の未就学児と保護者

※弟妹に限り、1歳以上3歳未満の幼児も参加できます。

※幼児1人につき、参加費が必要です。

定員 30組（Cクラス15組・Dクラス15組）

とき 月3回程度・水曜日の午後

【Cクラス】14時45分～【Dクラス】15時50分～

【合同クラス】14時50分～

◇ぷち・ぷらす共通（注意事項等）◇

期間 令和8年4月15日～令和9年3月

講師 藤井真奈さん・中本吉紀さん

ところ 野外 原市民センター周辺の畑

室内 原市民センター研修室

※10月から原市民センターリニューアル工事につき室内遊び等活動場所変更予定です。

年会費 1500円（保険料・雑費）

月会費 1600円

※月ごとの講座内容や回数にはばらつきがありますが、年間を通して調整していただきますので月会費は定額とさせていただきます。

（8月休講のため、8月のみ会費不要）

※年齢は、令和8年4月1日時点での満年齢です。

※クラス分けは、年齢を考慮し決定します。

※令和7年度に続いて入会する方を優先します。

※応募多数の場合は、原地区在住の方及び年間を通して受講を希望される方を優先のうえ抽選します。

◇申込方法 共通◇

◆次のいずれかの方法でお申込みください。

令和8年2月2日（月）10時～受付開始します。

①原市民センターへ来所にての申込み

（平日9時～17時）

②二次元コードからの申込み



【はらきっず・ぷち】



【はらきっず・ぷらす】

◆申込締切 2月26日（木）17時まで

◆結果のお知らせ

3月13日（金）までに抽選結果をハガキにて発送します。

※期日までにハガキが届かない場合は、ご連絡ください。

※詳しくは、原市民センターホームページまたは窓口にある募集要項をご覧ください。

～2月の行事予定～

3日（火）	いきいき百歳体操（講師 山下先生）	10:00～
4日（水）	はらきっず・ぷち	9:30～
	はらきっず・ぷらす	14:45～
10日（火）	いきいき百歳体操	10:00～
	健康麻雀	13:30～
15日（日）	人権川柳表彰式	10:00～
	四季が丘プラスミニコンサート	10:30～
17日（火）	いきいき百歳体操	10:00～
18日（水）	はらきっず・ぷち	9:30～
	はらきっず・ぷらす	14:45～
	原地区まちづくり部会	19:30～
20日（金）	一光大学（映画）	13:30～
24日（火）	いきいき百歳体操	10:00～
	健康麻雀	13:30～
25日（水）	はらきっず・ぷち	10:00～
	はらきっず・ぷらす	14:50～
27日（金）	たんぽぽ号移動図書館	11:40～

◆休館日：11日（水）建国記念の日
23日（月）天皇誕生日



事業報告

◆冬休みはらっこ料理講座◆

「おいしい肉まん・あんまんをつくろう」

12月26日（金）に、13名の子供

たちの参加のもと、講師として日

下広美先生をお招きして料理教室

を実施しました。今回は、「肉まん・

あんまん」づくりです。可愛らしく

て、美味しい肉まん（豚まん）にな

るように少し色づけして工夫しま

した。出来栄は、味も見た目もと

ても良く、商品として売り出して

もいいぐらいの素晴らしい作品だ

ったと思います。



編集：原市民センター

〒738-0031 廿日市市原 439-2
TEL：39-0227 FAX：39-0314

※センターだよりは、ホームページでもご覧になれます。

<https://www.city.hatsukaichi.jp/site/harasc>

検索

原地区の人口と世帯数（令和8年1月1日現在）

人口：1,374人（+1）男653人（+1）女721人（±0）

世帯数：729世帯（+1）

※()は前月比